

精神障害者地域移行・地域定着協力病院認定制度の創設について

健康福祉部障害福祉課

1 概 要

精神科病院の長期入院者の地域移行・地域定着に積極的な精神科病院を協力病院として認定する制度を創設することにより、精神科病院に長期入院者の退院に向けたインセンティブを付与し、もって長期入院者の減少を図る。

なお、本認定制度による認定を受ける病院は必要な者に対して退院時に支援する体制があることから、県民が病院を選択する際の目安になるとともに、病院にとっても患者の獲得に効果が期待できる。

(認定の要件)

- 地域移行を推進するための会議を設置していること
- 地域移行支援協議会等への参加をしていること
- 地域移行・地域定着サービス等が必要な者に対して、障害福祉サービス事業者等と連携した支援を行う体制があること
- 遠隔地入院患者の退院支援について協力する予定があること

※本認定制度は、千葉県障害者総合支援協議会精神障害者地域移行推進専門部会において提案され、同部会において認定基準等を検討したもの。

※本認定制度の実施は、「第五次千葉県障害者計画」に、施策の1つとして盛り込まれている。

2 認定の流れ

① 認定制度の創設を精神科病院に周知



② 精神科病院から認定申請書の提出



③ 認定基準への適合状況を確認



④ 認定基準を満たしている病院を協力病院として認定 (認定証の交付)



⑤ 認定した病院の一覧を県ホームページに掲載

※認定時に、報道機関への投げ込みを予定

3 事業開始時期

平成28年3月から申請を受け付け、認定基準を満たしている病院を順次認定していく。